

首里城ワークシート(上級編)



くうらん
空欄をうめてみよう!!



名前: _____

守礼門

問1: 守礼門は「しゅれいもん守禮之邦」と扁額へんがくに書かれています。どのような意味でしょうか。次の()に文字を入れましょう。

琉球は()を大事にする()です。

問2: 守礼門は戦争で焼けてしまいましたが、いつ再建されましたか?

答え:

園比屋武御嶽石門

※首里城跡と同じく、沖縄の世界遺産の一部です。

問3: 守礼門を通過して、次に見えてくるのが園比屋武御嶽石門です。何と読みますか?

答え:

問4: 「門」の形をしていますが、人が出入りする門ではありません。何のためにある門でしょうか?

答え: 国王が外出する際、

歓会門

問5: 次に見えるのが、歓会門です。何と読みますか? 答え:

問6: 歓は「よろこぶ」という意味です。では「歓会」とはどんな意味でしょうか?

答え:

歓会門の大きな彫刻

問7: 門の両側に動物がいます。何でしょうか? また、どうして置かれていると思いますか?

動物の名前:

置く理由:

瑞泉門

問8: 瑞泉門の「瑞泉」とは、何という意味でしょうか？

答え:

問9: 瑞泉門の右側には、ある生物の口から湧水が流れています。
この生物は何でしょうか？

答え:



この水は首里城内だけでなく、中国から来た使者の人たちが滞在する宿舎まで運ばれていたほど美味しい水だったといわれているよ。でも、残念ながら今は飲むことはできないんだ。

問10: 瑞泉門の両脇には、この泉の水を飲んだ中国からの使者たちが、この泉をほめたたえた石碑が7つあります。これらは何という名称で呼ばれているでしょうか？

答え:

漏刻門

問11: 次に見えるのが、漏刻門です。何と読みますか？

答え:

問12: 漏刻の「漏」は水が漏れるという意味です。「刻」とは時刻の「刻」です。
では、「漏刻」とはどんな意味でしょうか？

答え:

日影台



問13: 「日影」とは字の通り日かげです。日の影がうつる台は、
何の役割をしたのでしょうか？

答え:



万国津梁の鐘

問14:次に見えるのが、万国津梁の鐘です。何と読みますか？

答え:

問15:この万国津梁の鐘はいつ作られたでしょう？

答え:

万国津梁の鐘とは・・・

いま首里城にある鐘は複製で、本物は沖縄県立博物館・美術館にあります。もともと本物は首里城の正殿の前にはかけられていました。

「琉球国は南海の美しい国であり、朝鮮・中国・日本との間にあって、船を万国の架け橋とし貿易で栄える国である。」と、琉球王国が海での貿易で栄えていたことが書かれています。



広福門

問16:「広」とは、ひろがるという意味です。では「広福」とは、どんな意味でしょう？

答え:

建物 OR 門?!

問17:今までの門と違い、建物が門となっています。

この門の中には、士族の財産争いを調停する「おおくみざ大与座」と、お寺や神社を管理する「」という役所が置かれました。



系図座・用物座

問18: 広福門に入って右手に見えるのが系図座・用物座です。何と読みますか？

答え:

系図座は士族の家系図を管理していた役所で
用物座はお城で使用する物品などの管理を行った役所です。



首里森御嶽

問19: 広福門に入って正面に見えるのが、首里森御嶽です。何と読みますか？

答え:

首里城の御嶽

問20: 首里森御嶽は神様が造ったといわれる聖地です。首里城にはいくつも御嶽といわれる聖地があります。首里森御嶽の後ろにある石垣の向こうにも御嶽がいくつも集まった「京の内」があります。首里城の中には、こういった御嶽が何カ所あったでしょうか？

カ所

奉神門

問21: 次に見えるのが奉神門です。何と読みますか？

答え:



「奉神」は「神をうやまう」という意味です。向かって左側は、お薬やお茶などを取り扱っていた「納殿なてん」という部屋で、右側は儀式を行った「君誇きみほこり」という部屋でした。

問22: 奉神門は3つの門がありますが、中央の門は身分の高い人しか通ることができませんでした。具体的には、どのような人が通っていたのでしょうか？

答え:

御庭

問23: 奉神門を抜けると広場がみえてきます。御庭といいますが、何と読みますか？

答え:

問24: 赤と白のタイルが敷かれています。これは儀式のときに役人たちが、身分によって立つ位置を決める目印でした。中央には、赤い道があります。この道も、身分の高い人しか通れませんでした。この道は何というのでしょうか？



答え:

正殿基壇遺構

※沖縄の世界遺産の一つです。



問25: 御庭から階段を上ると、覆屋（プレハブ）の中に正殿基壇遺構の石積が見えます。基壇とは何でしょうか？

答え:

正殿

問26: 正殿は、色々な国の建て方を勉強して作られている部分や、沖縄独自とされているものがあります。下の①②③はどこを参考にしたのでしょうか。次の選択肢から選んで書き入れましょう。

選択肢： A.中国 B.日本 C.琉球

1. 基壇

答え:

2. 唐破風

答え:

3. ハの字に開いた階段 答え:



①

③

御内原

問27: 首里城正殿から東側にあたるエリアは、御内原といいます。何と読むでしょうか？

答え:

問28: 御内原では、国王とその家族が暮らし、たくさんの女官たちが働いていました。女性たちは身分に限らず、生活に関わるあるものを作っていましたが、それは何だったのでしょうか。

答え:

世誇殿

問29: 現在休憩所としても使用されている世誇殿は、何とよみますか？

答え:

問30: 世誇殿では、誰の住むところだったのでしょうか。

答え:

問31: ここである重要な儀式も行われていました。どのような儀式だったのでしょうか。

答え:

白銀門



問32: 白銀門は、ほかの門のように木と石等の組み合わせではなく、石のみで造られています。この使用されている石は何という石でしょうか。

答え:

問33: 国王が亡くなったとき、^{れいきゅう}靈柩を安置する場所が白銀門に入った先にあります。なんとという建物でしょうか。

答え:

東のアザナ

問34:首里城城郭内で最も高い場所にある、東のアザナ。ここから見える、古くから神聖な島として知られる島は何というでしょうか。

答え:

問35:琉球王国時代、日々ここからあることを城郭内や外に知らせていました。それは何でしょうか。

答え:

京の内

問36:京の内は、首里城郭の西側に鬱蒼と木々が繁る空間ですが、何を行うための場所だったでしょうか。

答え:

西のアザナ

問37:首里城の西側に作られていた物見台が、西のアザナです。
ここは漏刻門で時刻を測って、西のアザナなどで道具を使い城の内外に時刻を知らせていました。
どの道具を使っていましたか?○で囲んでください。



- ① 太鼓 ② 鐘 ③ 笛

この展望台からは慶良間諸島まで眺められ、
きれいな夕日が沈むのを見ることができるのじゃ!



沖縄戦

問38: 首里城は1945年の沖縄戦でそのほとんどが焼けてしまいました。

それは首里城の下に第()軍司令部壕があったことで、攻撃目標となったためでした。

琉球王国のグスク及び関連遺産群

問39: 沖縄には、琉球王国のグスク(城)や、それに関する遺産が9つあります。それらが集まって、「琉球王国のグスク及び関連遺産群」という名前で1つの世界遺産として登録されています。それでは、その9つの遺産を書き入れてみましょう。

※答えを書く順番は自由です。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① _____ | ④ _____ | ⑦ _____ |
| ② _____ | ⑤ _____ | ⑧ _____ |
| ③ _____ | ⑥ _____ | ⑨ _____ |



首里城周辺にある3つを含めて那覇市内に4つ、南城市に1つ、中城村・北中城村に1つ、うるま市に1つ、今帰仁村に1つ、読谷村に1つあるよ。